

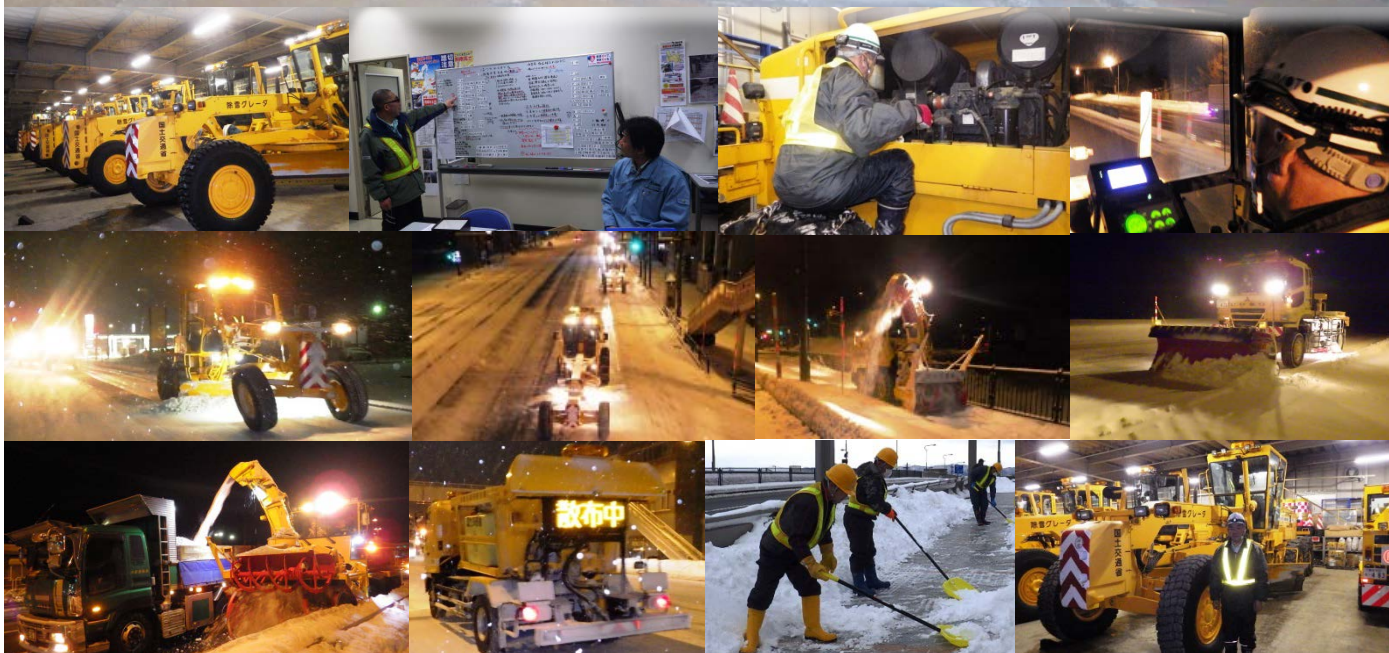


青森河川国道ニュース



日々、奮闘。 国道除雪隊

青森市内 国道7号
日々の除雪作業に迫る
全10ページに及ぶ
完全レポート!



私たちの冬の暮らしにかかせない、国道除雪は昼夜を問わず24時間体制で行われています。今号では特集記事として青森市内の国道7号(青森国道維持出張所管内)で除雪作業に従事されている㈱藤本建設様のご協力を頂き、日々の奮闘ぶりをレポートします。

～作業前、道路状況確認中～

PM8:46

場所：青森西除雪ステーション。道路状況をライブカメラで、天気の状態・今後の降雪予測等をテレビ・気象庁HPで確認します。



(外の様子)

PM9:01

道路パトロール開始。



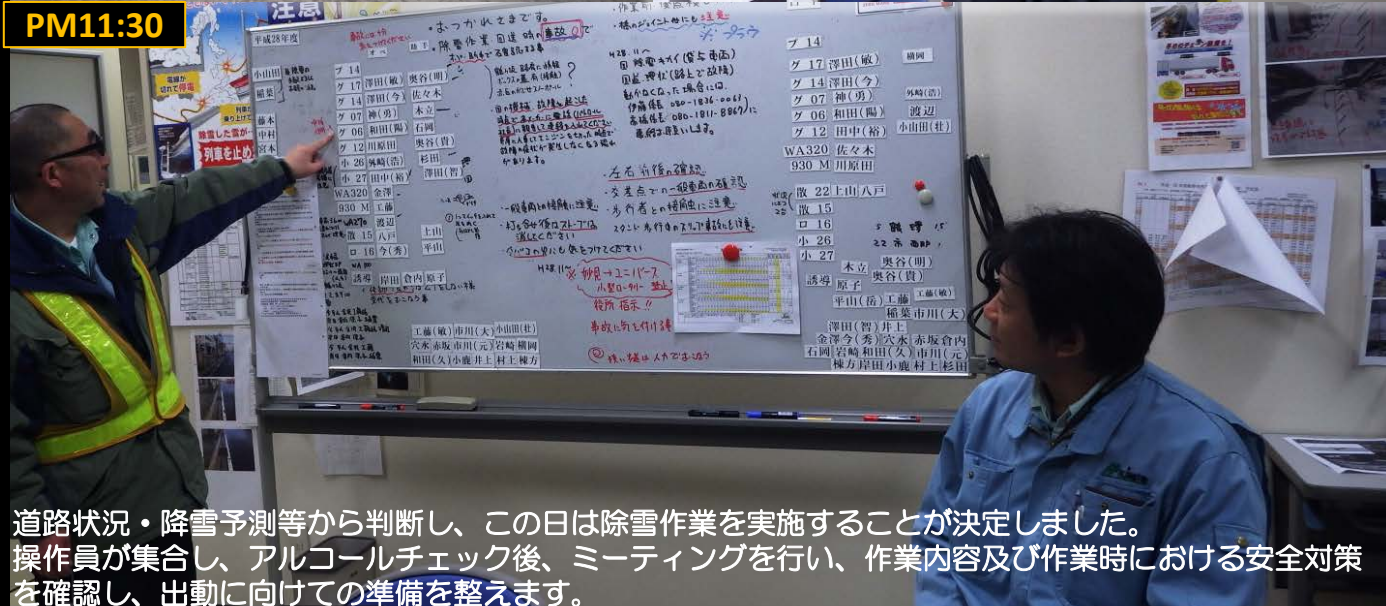
路面状況の確認を行い、除雪作業実施の判断材料とします。通常は2人体制で約2時間程度毎日パトロールします。

PM11:25



(アルコールチェックの様子)

PM11:30



道路状況・降雪予測等から判断し、この日は除雪作業を実施することが決定しました。操作員が集合し、アルコールチェック後、ミーティングを行い、作業内容及び作業時における安全対策を確認し、出勤に向けての準備を整えます。

～運行前点検実施、出動準備完了～

PM11:31

除雪基地
青森西除雪ステーション



PM11:44

出動前には必ず運行前点検
を実施します。



～除雪機械に乗り込み、いざ出勤へ～

PM11:51

除雪グレーダへ乗り込み



AM0:01

いざ、出勤！



AM0:05

除雪グレーダ内の様子。



～真夜中、積もる雪と格闘～

AM0:15

除雪作業スタート！



AM0:21

除雪トラックにより
降り積もった新雪を
道路脇へ寄せていきます。



～車道・歩道をどんどん除雪～

AM2:34

高速圧雪整正機により
凸凹になった雪を削り
路面を整正します。



AM2:46

小型除雪車により
通勤・通学等で利用される
歩道の除雪も丁寧に実施します。



～道路の表面を凍りにくくします～

AM2:46



除雪作業中、凍結抑制剤散布の操作員が集合、アルコールチェック後に運行前の点検を実施します。



AM3:07

散布車が出発。



凍結抑制剤は建物の2Fから散布車へ積み込みます。



AM3:43

青森市内の国道7号（延長約33.2km）で
使用される凍結抑制剤は1回につき約2.5トン。
夕方15:10から作業を行うため、
1日約5トンを使用します。



～除雪終了、次の作業に備える～

AM4:32

除雪作業は朝方の通勤ラッシュ前まで行います。今年の青森市内の降雪量は、例年に比べると少ない傾向にありますが、操作員の方によれば、朝方4時～5時にかけて降り始める特徴があるとのこと。

AM6:15

ようやく除雪作業が終了、青森西除雪ステーションへ帰還しました。



AM6:19



帰還後、休む間もなく、次の作業に備え、使用した除雪機械の点検を実施します。



降雪状況によっては、日中出動する日もあるとのこと。

～日中も作業は続く～

AM7:06

辺りは明るくなり、車道・歩道で通勤ラッシュが始まりました。



きめ細かい除雪作業のおかげで、車はスムーズに走り目立った渋滞も見られません。

AM8:46

除雪機械が入れない歩道については、日中に手作業で除雪を行います。



AM9:33



歩道橋や道路情報板にできた「つらら」の撤去も行います。



(つらら撤去の様子)

PM13:46



傷んだ路面の穴ぼこの舗装補修も行います。

～操作員にとって大変な事とは？～

PM16:43



夕方の凍結抑制剤散布は帰宅ラッシュ前の15:10から行います。



PM22:50

ロータリー除雪車により
車道脇に寄せられた雪を
ダンプトラックに積み上げ
運搬排雪を実施します。



PM22:50

ダンプトラックで
運ばれた雪は青森港へ



これぞ
“匠の技”
“建設業の魅力”



一連の除雪作業は、降雪状況にもよりますが、3月下旬頃まで続きます。

編集後記

操作員の方に大変な事は何か？と尋ねると・・・

「地域の為なので、大変と思った事はないが、連日連夜作業が続くと、自分の家の雪片付けができないことくらいかな」と充実感を滲ませながら話しておりました。

わたしたちの暮らしはお互いの支えにより成り立っています。その事を忘れてはいけないと感じました。

今後も機会があれば色々なりポートをお届けします。

～(株)藤本建設様、ご協力ありがとうございました～

